

主の祈り

天にいます私たちの父よ。
御名が聖なるものとされますように。御国が来ますように。
みこころが天で行われるように、地でも行われますように。
私たちの日ごとの糧をきょうもお与えください。
私たちの負い目をお赦してください。
私たちも、私たちに負い目のある人たちを赦します。
私たちを試みにあわせしないで、悪からお救いください。
国とちからと栄えは、とこしえにあなたのものだからです。 アーメン

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、処女（おとめ）マリヤより生まれ、
ポンテオピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、
陰府（よみ）にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、
全能の父なる神の右に座したまえり、
かしこより来たりて、生ける者と死ねる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、
身体のよみがえり、永遠（とこしえ）の生命を信ず。アーメン

定期集会の案内

- ★教会学校（子どもの分球） 日曜日午前9時30分～10時
- ★主日礼拝 日曜日午前10時30分～12時
- ★主日夕礼拝 日曜日午後19時30分～20時30分
- ★入門クラス 随時
- ★聖書研究祈禱会 水曜日午前10時～12時
午後 7時30分～9時（ご希望によって）
- ★その他の相談（要予約）

キリスト教テレビ番組のご案内

テレビ「ライフライン」FTV 福島テレビ 日曜日 朝5時50分
教会のホームページ <https://fukushima-baptist.jp-church.com/>
教会のメールアドレス fukushima70bc@gmail.com

週報

Vol.71 No. 37 2025年12月14日

保守バプテスト同盟

福島バプテスト教会

牧師 高橋治男

〒960-8132 福島市東浜町4番3号

電話 024(534)3612 FAX 024(563)1777



主日礼拝式次第

開式 10時30分
司式 高橋治男牧師

前奏	（黙 禱）BWV 659	
招詞	マタイ 11：28	司式者
交読	詩篇 67 篇	
†讃美	41（讃美）	
教会祈禱		司式者
主の祈り	（週報に記載）	
†讃美	125（待降）	
使徒信条	（週報に記載）	
聖書朗読	コロサイ人への手紙 1章 15～20 節	司式者
宣教	「降誕の主イエスと私たち」	牧師
†讃美	132（生涯）	

感謝祈禱 渡邊輝美姉

献金	266	
†頌栄	269	
†祝福		牧師
†後奏	（黙 禱）277	
歓迎・報告・証し		

礼拝当番		本日	21日	28日	元旦	会堂清掃 祈禱会参加 者によって P A 担当 富雄兄
	司式	牧師	牧師	奥田兄	牧師	
	奏楽					
	感謝	渡邊姉	佐久間姉	恵美子姉	佐原姉	
	P C	富雄兄	富雄兄	富雄兄	富雄兄	

2025年度のみことば

平和をつくる者は幸いです。

その人たちは神の子どもと呼ばれるからです。

マタイの福音書 5章9節

報 告

○12月第二主日の礼拝をご一緒にお献げできて感謝します。

○本日は第3アドヴェントの主日になります。

クリスマス礼拝は12月28日の主日にいたします。当日は礼拝式後、クリスマス愛餐会を予定しています。

○先日行われました執事役員会の報告書と会計報告書を配布いたしました。週報棚にありますので、どうぞ内容をご確認ください。

○クリスマス献金は所定の袋をお用いください。献げる恵みを覚えて感謝をもって献げましょう。

○かつて教会の婦人スタッフとしてご奉仕された栗田姉から、クリスマスカードと献金（記念誌指定）が送られてまいりました。

○記念誌の発送作業は完了いたしました。お祈りとご奉仕を感謝します。

○来信お知らせ

ウイクリフ聖書翻訳協会から機関誌

祈 り

○主を求める方（求道者）が起こされるように。

○教会学校の再開のために。

○奏楽者が与えられるように。

○70周年以降の教会のために当事者として。

◇今週の祈りの課題◇

日	霊的成長／佐原富美子姉	木	信教の自由／渡邊輝美姉
月	伝道・超教派／出射孝康兄	金	病弱者、求道者／大橋さゆり姉
火	青少年伝道／奥田良也兄	土	牧師・執事／高橋富雄兄
水	海外宣教・同盟（北関東の諸教会）／奥田恵美子姉		

今週の聖句

御子は、見えない神のかたちであり、すべての造られた者よりも先に生まれた方です。

コロサイ人への手紙 1章15節

来主日の宣教予定（21日）

聖 書： マタイの福音書 33、34 節

宣 教：「神の国を待ち望む」

讃美歌： 19（父なる神）、65（待降）、482（正義と平和）

今月の前奏曲

BWV659 来たれ、異教徒の救い主よ

礼拝の心得

- ・礼拝前にはなるべく挨拶程度にとどめましょう。
- ・礼拝式開始5分前には着席しましょう。
- ・黙祷をしつつ礼拝に備えましょう。
- ・礼拝司式者が立ち、奏楽の音量が大きくなりましたら開始です。
- ・礼拝後は、お互い声を掛け合い主にあるお交わりをもちましょう。